

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

平成30年度 第3期 決算報告書

平成30年11月1日から令和元年10月31日まで

I. 財 務 諸 表 等

1. 貸 借 対 照 表

2. 正 味 財 産 増 減 計 算 書

3. 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表

4. 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

5. 附 属 明 細 書

II. 財 産 目 録

III. 監 査 報 告 書

IV. 参 考 資 料

1. 正味財産増減計算書内訳表 事業別損益
第3期 平成30年11月1日～令和元年10月31日

貸借対照表

令和元年10月31日現在

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,584,271	788,806	795,465
未収金	1,888,076	1,562,701	325,375
未収会費	365,000	370,000	△ 5,000
棚卸資産	377,185	343,711	33,474
流動資産合計	4,214,532	3,065,218	1,149,314
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
骨董收藏品	180,122,000	180,122,000	0
土地	122,000,000	122,000,000	0
建物	13,852,800	16,627,800	△ 2,775,000
基本財産合計	315,974,800	318,749,800	△ 2,775,000
(2) 特定資産			
能楽等普及事業積立資産	1,384,000	1,389,000	△ 5,000
特定資産合計	1,384,000	1,389,000	△ 5,000
固定資産合計	317,358,800	320,138,800	△ 2,780,000
資産合計	321,573,332	323,204,018	△ 1,630,686
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	931,127	30,240	900,887
前受金	1,099,500	813,800	285,700
前受会費	1,660,000	2,170,000	△ 510,000
預り金	186,873	141,716	45,157
流動負債合計	3,877,500	3,155,756	721,744
負債合計	3,877,500	3,155,756	721,744
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	1,384,000	1,389,000	△ 5,000
受贈骨董收藏品	180,122,000	180,122,000	0
受贈土地	122,000,000	122,000,000	0
受贈建物	13,852,800	16,627,800	△ 2,775,000
指定正味財産合計	317,358,800	320,138,800	△ 2,780,000
(うち基本財産への充当額)	(315,974,800)	(318,749,800)	(△ 2,775,000)
(うち特定資産への充当額)	(1,384,000)	(1,389,000)	(△ 5,000)
2. 一般正味財産	337,032	△ 90,538	427,570
正味財産合計	317,695,832	320,048,262	△ 2,352,430
負債及び正味財産合計	321,573,332	323,204,018	△ 1,630,686

正味財産増減計算書

平成30年11月 1日から令和元年10月31日まで

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	3,765,000	3,395,000	370,000
維持会費	1,880,000	1,480,000	400,000
賛助会費	1,885,000	1,915,000	△ 30,000
事業収益	17,127,556	17,818,379	△ 690,823
能楽等普及事業収益	17,127,556	17,818,379	△ 690,823
受取補助金等	5,032,000	5,979,000	△ 947,000
受取国庫補助金	3,643,000	4,441,000	△ 798,000
受取民間助成金振替額	1,389,000	1,538,000	△ 149,000
受取寄付金	1,650,000	5,579,870	△ 3,929,870
受取寄付金	1,650,000	5,579,870	△ 3,929,870
固定資産受贈益	2,775,000	2,775,000	0
建物受贈益振替額	2,775,000	2,775,000	0
雑収益	1,095	300,137	△ 299,042
受取利息	19	137	△ 118
雑収益	1,076	300,000	△ 298,924
経常収益計	30,350,651	35,847,386	△ 5,496,735
(2) 経常費用			
事業費	27,521,523	34,782,476	△ 7,260,953
出演料	9,001,247	13,545,708	△ 4,544,461
装束料	397,500	662,500	△ 265,000
道具料	441,136	452,176	△ 11,040
素襖料	140,000	140,000	0
袴料	28,000	99,803	△ 71,803
解説原稿料	120,000	160,000	△ 40,000
旅費宿泊費	814,932	985,876	△ 170,944
会場・設備使用料	551,124	811,714	△ 260,590
賃借料	177,900	138,132	39,768
記録費	230,040	331,680	△ 101,640
広告宣伝費	969,771	2,037,188	△ 1,067,417
印刷製本費	449,365	657,243	△ 207,878
通信運搬費	348,729	411,815	△ 63,086
会議費	393,003	556,416	△ 163,413
諸謝金	75,200	317,200	△ 242,000
支払手数料	462,899	328,683	134,216
修繕費	534,060	223,631	310,429
保険料	100,730	100,730	0
管理修繕費	1,917,024	1,757,272	159,752
減価償却費	2,775,000	2,775,000	0
地代家賃	259,200	259,200	0
光熱水道費	409,738	332,470	77,268
リース・保守費	604,499	566,803	37,696
給料手当	3,072,001	3,971,860	△ 899,859
臨時雇賃金	1,562,484	1,498,410	64,074
新聞図書費	53,420	54,284	△ 864
備品消耗品費	262,552	179,843	82,709
租税公課	608,440	302,699	305,741
諸会費	90,100	72,600	17,500
福利厚生費	479,929	511,540	△ 31,611

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
委託費	54,000	540,000	△ 486,000
貸倒損失	137,500	0	137,500
管理費	2,401,558	2,445,401	△ 43,843
旅費宿泊費	62,685	51,148	11,537
印刷製本費	1,073	6,959	△ 5,886
通信運搬費	15,528	10,043	5,485
会議費	68,064	57,042	11,022
諸謝金	812,087	773,417	38,670
支払手数料	18,993	28,707	△ 9,714
地代家賃	64,800	64,800	0
光熱水道費	0	83,117	△ 83,117
リース・保守費	143,262	141,700	1,562
給料手当	768,000	992,965	△ 224,965
備品消耗品費	32,053	15,902	16,151
諸会費	14,400	14,400	0
福利厚生費	209,848	153,621	56,227
研修費	50,025	43,200	6,825
貸倒損失	137,500	0	137,500
雑費	3,240	8,380	△ 5,140
経常費用計	29,923,081	37,227,877	△ 7,304,796
評価損益等調整前当期経常増減額	427,570	△ 1,380,491	1,808,061
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	427,570	△ 1,380,491	1,808,061
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取寄付金	0	3,000,000	△ 3,000,000
受取寄付金振替額	0	3,000,000	△ 3,000,000
経常外収益計	0	3,000,000	△ 3,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	3,000,000	△ 3,000,000
当期一般正味財産増減額	427,570	1,619,509	△ 1,191,939
一般正味財産期首残高	△ 90,538	△ 1,710,047	1,619,509
一般正味財産期末残高	337,032	△ 90,538	427,570
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	1,384,000	1,389,000	△ 5,000
受取民間助成金	1,384,000	1,389,000	△ 5,000
一般正味財産への振替額	△ 4,164,000	△ 7,313,000	3,149,000
一般正味財産への振替額	△ 4,164,000	△ 7,313,000	3,149,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,780,000	△ 5,924,000	3,144,000
指定正味財産期首残高	320,138,800	326,062,800	△ 5,924,000
指定正味財産期末残高	317,358,800	320,138,800	△ 2,780,000
III 正味財産期末残高	317,695,832	320,048,262	△ 2,352,430

正味財産増減計算書内訳表

平成30年11月 1日から令和元年10月31日まで

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	能楽並びに日本の芸能文化の普及振興事業			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,882,500		1,882,500	3,765,000
維持会費	940,000		940,000	1,880,000
賛助会費	942,500		942,500	1,885,000
事業収益	17,127,556		0	17,127,556
能楽等普及事業収益	17,127,556		0	17,127,556
受取補助金等	5,032,000		0	5,032,000
受取国庫補助金	3,643,000		0	3,643,000
受取民間助成金振替額	1,389,000		0	1,389,000
受取寄付金	255,000		1,395,000	1,650,000
受取寄付金	255,000		1,395,000	1,650,000
固定資産受贈益	2,775,000		0	2,775,000
建物受贈益振替額	2,775,000		0	2,775,000
雑収益	0		1,095	1,095
受取利息	0		19	19
雑収益	0		1,076	1,076
経常収益計	27,072,056		3,278,595	30,350,651
(2) 経常費用				
事業費	27,521,523		0	27,521,523
出演料	9,001,247		0	9,001,247
装束料	397,500		0	397,500
道具料	441,136		0	441,136
素襖料	140,000		0	140,000
裱料	28,000		0	28,000
解説原稿料	120,000		0	120,000
旅費宿泊費	814,932		0	814,932
会場・設備使用料	551,124		0	551,124
賃借料	177,900		0	177,900
記録費	230,040		0	230,040
広告宣伝費	969,771		0	969,771
印刷製本費	449,365		0	449,365
通信運搬費	348,729		0	348,729
会議費	393,003		0	393,003
諸謝金	75,200		0	75,200
支払手数料	462,899		0	462,899
修繕費	534,060		0	534,060
保険料	100,730		0	100,730
管理修繕費	1,917,024		0	1,917,024
減価償却費	2,775,000		0	2,775,000
地代家賃	259,200		0	259,200
光熱水道費	409,738		0	409,738
リース・保守費	604,499		0	604,499
給料手当	3,072,001		0	3,072,001
臨時雇賃金	1,562,484		0	1,562,484
新聞図書費	53,420		0	53,420
備品消耗品費	262,552		0	262,552
租税公課	608,440		0	608,440
諸会費	90,100		0	90,100
福利厚生費	479,929		0	479,929
委託費	54,000		0	54,000
貸倒損失	137,500		0	137,500

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	能楽並びに日本の芸能文化の普及振興事業		
管理費	0	2,401,558	2,401,558
旅費宿泊費	0	62,685	62,685
印刷製本費	0	1,073	1,073
通信運搬費	0	15,528	15,528
会議費	0	68,064	68,064
諸謝金	0	812,087	812,087
支払手数料	0	18,993	18,993
地代家賃	0	64,800	64,800
リース・保守費	0	143,262	143,262
給料手当	0	768,000	768,000
備品消耗品費	0	32,053	32,053
諸会費	0	14,400	14,400
福利厚生費	0	209,848	209,848
研修費	0	50,025	50,025
貸倒損失	0	137,500	137,500
雑費	0	3,240	3,240
経常費用計	27,521,523	2,401,558	29,923,081
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 449,467	877,037	427,570
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 449,467	877,037	427,570
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 449,467	877,037	427,570
一般正味財産期首残高	△ 2,259,864	2,169,326	△ 90,538
一般正味財産期末残高	△ 2,709,331	3,046,363	337,032
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	1,384,000	0	1,384,000
受取民間助成金	1,384,000	0	1,384,000
一般正味財産への振替額	△ 4,164,000	0	△ 4,164,000
一般正味財産への振替額	△ 4,164,000	0	△ 4,164,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,780,000	0	△ 2,780,000
指定正味財産期首残高	320,138,800	0	320,138,800
指定正味財産期末残高	317,358,800	0	317,358,800
III 正味財産期末残高	314,649,469	3,046,363	317,695,832

財務諸表に対する注記

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品…最終仕入原価法
仕掛品…個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

骨董収蔵品…歴史的価値を有し、代替性のないものであることから、減価償却を行っていない。
建物…定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
骨董収蔵品	180,122,000	0	0	180,122,000
土地	122,000,000	0	0	122,000,000
建物	16,627,800	0	2,775,000	13,852,800
小 計	318,749,800	0	2,775,000	315,974,800
特定資産				
能楽等普及事業積立資産	1,389,000	1,384,000	1,389,000	1,384,000
小 計	1,389,000	1,384,000	1,389,000	1,384,000
合 計	320,138,800	1,384,000	4,164,000	317,358,800

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
骨董収蔵品	180,122,000	#####	(0)	(0)
土地	122,000,000	#####	(0)	(0)
建物	13,852,800	(13,852,800)	(0)	(0)
小 計	315,974,800	#####	(0)	(0)
特定資産				
能楽等普及事業積立資産	1,384,000	(1,384,000)	(0)	(0)
小 計	1,384,000	(1,384,000)	(0)	(0)
合 計	317,358,800	#####	(0)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	22,200,000	8,347,200	13,852,800
合 計	22,200,000	8,347,200	13,852,800

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成30年度中野区小中学公能楽講座 公益信託助成金	公益信託稲生雅治・ 恵子能楽振興基金	1,389,000	0	1,389,000	0	-
第45回花影会 文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術 文化振興会	0	1,936,000	1,936,000	0	-
第46回花影会 文化芸術振興費補助金	独立行政法人日本芸術 文化振興会	0	1,707,000	1,707,000	0	-
平成31年度東京都小中学校能楽講座 公益信託助成金	公益信託稲生雅治・ 恵子能楽振興基金	0	1,384,000	0	1,384,000	指定正味財産
合 計		1,389,000	5,027,000	5,032,000	1,384,000	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却による振替額	2,775,000
助成金の使用による振替額	1,389,000
合 計	4,164,000

財産目録

令和元年10月31日現在

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金 預金		現金	運転資金として	10,921
		普通預金 三井住友銀行 みずほ銀行中野支店	運転資金として 運転資金として	1,573,350 44,970 1,528,380
未収金				1,888,076
		独立行政法人日本芸術文化振興会 水戯庵 中野都税事務所 会員	第46回花影会 文化芸術振興費補助金 能装束使用料 固定資産税還付金 平成30年度分会費	1,707,000 180,000 1,076 365,000
未収会費 棚卸資産		商品 仕掛品 能11 47回花影会開催費	書籍他 広告宣伝費、印刷製本費、通信運搬費、支払手数料 広告宣伝費、印刷製本費、通信運搬費、支払手数料	377,185 9,860 321,772 45,553
	流動資産合計			4,214,532
(固定資産)				
基本財産				
骨董収蔵品		武田修能館 能面 114点 能装束 338点 能楽小物道具等 315点	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している 公益認定前取得不可欠特定財産である。	180,122,000
	土地	武田修能館 東京都中野区中央一丁目27番8 910.38㎡ 持分 910,380分の199,599	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	122,000,000
建物	武田修能館 東京都中野区中央一丁目27番8 103号 鉄筋コンクリート造二階建 床面積 1階部分352.07㎡ 2階部分 8.68㎡	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	13,852,800	
特定資産	能楽等普及事業積立資産	みずほ銀行中野支店	平成31年度東京都小中学校能楽講座助成金	1,384,000
固定資産合計			317,358,800	
資産合計			321,573,332	
(流動負債)				
未払金		堀井公認会計士事務所 給与 光熱水道費 社会保険料 リース・保守料 通信費 その他	10月分顧問料 10月分給与 10月分電気代、水道代 10月分社会保険料 10月分リース料 10月分電話代 10月分手数料等	931,127 147,996 597,719 36,933 75,152 61,563 5,928 5,836
	前受金	会員等 会員等	能装束等使用料 能11入場料収益	1,099,500 150,000 949,500
前受会費	会員 会員	令和元年度分会費 令和2年度分会費	1,660,000 1,420,000 240,000	
預り金		従業員等	源泉所得税預り金	186,873
		従業員	社会保険料預り金	102,687
		従業員	住民税預り金	53,586 30,600
流動負債合計			3,877,500	
負債合計			3,877,500	
正味財産			317,695,832	

附属明細書

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書での記載を省略している。

2. 引当金の明細

該当なし。

令和元年12月18日

公益財団法人武田太加志記念能楽振興財団
理事長 清水 友志 殿

公益財団法人 武田太加志記念能楽振興財団

監事 土屋 純



監事 高梨 純



監査報告書

私たち監事は、平成30年11月1日から令和元年10月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上